

<カラーモニター(GP-PCM6A-M)、電力検出ユニット(GP-PCM6A-TX)のアップデート方法>

1. はじめに

- ・本資料は、カラーモニター(GP-PCM6A-M)および電力検出ユニット(GP-PCM6A-TX)のファームウェア(ソフトウェア)を、「関西電力株式会社向け遠隔出力制御機能」の追加バージョンへアップデートするための手順書です。
- ・アップデートにはmicroSDカード(1枚)が必要です。
- ・電力検出ユニットのアップデートは、カラーモニターから通信で指示を出して行います。
- ※アップデート中は、絶対に電源を切らないでください。また、microSDカードを抜かないでください。アップデート中に電力検出ユニットの電源断が起こると、電力検出ユニットが起動不可となり、機器交換が必要となります。発電量等のデータの取り出しも不可となります。
- ※以降の手順でモニターの画面は余剰用の画面を記載していますが、全量用も手順は同様です。

「出力制御:06.00」... 九州電力様、四国電力様、沖縄電力様、中国電力様、東北電力様、北海道電力様、東京電力様、北陸電力様、中部電力様対応

「出力制御:07.00」... 九州電力様、四国電力様、沖縄電力様、中国電力様、東北電力様、北海道電力様、東京電力様、北陸電力様、中部電力様、関西電力様対応

2. 事前準備とご注意

(1) 事前準備

- ・空のmicroSDカードを1枚使用します。(SD-XCはNG)
使用できるカードは、128MB~2GB のmicroSD メモリーカード、4~32GB のmicroSDHC メモリーカードです。
- ・パソコンを使用して、microSDカードの中に、以下のファイルを格納して下さい。
microSD: 更新対象のMonUpdateで始まるファイル、TxUUpdateで始まるファイルを格納して下さい。

(2) ご注意

- ・アップデート中は機器の電源を切らないでください。
- ・アップデートによる機器のデータや設定に対する影響はありません。
- ・アップデートに失敗する場合、別のmicroSDカードを準備して試してください。
- ・モニタのアップデート完了後に、電力検出ユニットのアップデートを実施してください。

ファームウェアが格納されたmicroSDカードを挿した状態でモニタの電源を入れた場合は、メイン画面を表示するまで絶対に電源を切ったりmicroSDカードを抜かないで下さい。モニタが起動不可となり機器交換となります。

3. 現場での準備<通信確認と時計設定>

(1) モニターと電力検出ユニットの電源が入っていることを確認してください。

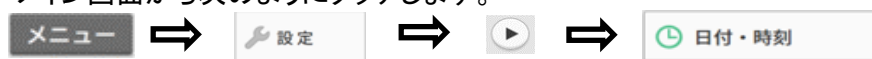
(2) モニターと電力検出ユニットが通信接続していることを確認してください。

メイン画面が表示されれば、通信接続しています。

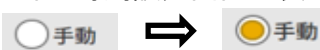
⇒詳細は
補足資料1

(3) 通信接続していることを確認した後、時計設定を手動で更新してください。

- ・メイン画面から次のようにタッチします。



- ・日付・時刻設定画面が表示されたら、「手動」を選びます。



- ・日時などの変更は不要です。そのまま決定を押し、メイン画面に戻ります。



⇒詳細は
補足資料2

4. モニターのアップデート

- ①ACアダプタを抜く
- ②microSDカードを挿入した状態で起動する(ACアダプタを挿す)
電源およびmicroSDカードを抜かないでください。

・自動的に「UPDATING」の画面に遷移し、モニターのアップデートがはじまります。



電源およびmicroSDカードを抜かないでください。
アップデートが完了すると、自動で再起動します。

・完了後は、再起動してメイン画面になるまでお待ち下さい。
以降の手順でファームウェアのバージョン確認を行います。

通信環境により数分程度の時間がかかります。アクセスパスワードの入力画面が表示された場合、ID(user)、パスワード(初期値:12345678)を入力してください。

- ③「メニュー」をタッチします。



- ④「設定」をタッチします。



- ⑤「▶」をタッチします。



- ⑥もう一度「▶」をタッチします。



- ⑦「ファームウェア」をタッチします。



- ⑧モニターのバージョンを確認します。



以上で、モニターのアップデートは完了です。
引き続き、電力検出ユニットのファームウェア更新を行ってください。

現在のバージョンが、「現在: Ver.02.60C」と表示されていれば、モニターのアップデートは終了です。

- ①電力検出ユニットのバージョンを確認します。
 モニターのアップデート手順③～⑦を行い、下記画面を表示させてください。



電力検出ユニットの現在のバージョンとmicroSDカード内のバージョンが以下の組み合わせであることを確認してください。

【機種: GP-PCM6A-TX】
 現在: Ver.02.50C
 SD : Ver.02.60

⇒SDカードを上手く読み込まない場合等は補足資料3へ

- ②電力検出ユニットの右側にある「アップデート」をタッチします。



- ③電力検出ユニットのアップデートがはじまります。
電源およびmicroSDカードを抜かないでください。



通信環境により数分程度の時間がかかります。

- ④完了すると「更新しました」と表示されます。「閉じる」をタッチします。



- ⑤電力検出ユニットのバージョンを確認します。



現在のバージョンが「Ver.02.60C(出力制御: 07.00)」と表示されていることを確認してください。

- ⑥電力検出ユニットの右側にある「アップデート」をタッチします。
現在のバージョンとmicroSDのバージョンが同じでも必ず再度アップデートしてください。



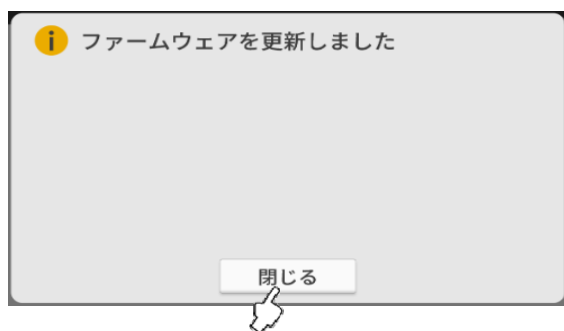
- ⑦電力検出ユニットのアップデートがはじまります。
電源およびmicroSDカードを抜かないでください。



通信環境により数分程度の時間がかかります。

手順⑧へ

⑧完了すると「更新しました」と表示されます。
「閉じる」をタッチします。



⑨電力検出ユニットのバージョンを確認します。



現在のバージョンが「Ver.02.60C(出力制御:07.00)」と表示されていれば、電力検出ユニットのアップデートは終了です。

⑥「閉じる」、「戻る」、「戻る」とタッチして、メイン画面に戻ってください。

⑦microSDカードを抜いてください。

以上で、モニターおよび電力検出ユニットのアップデートが完了です。

【アップデート完了後の注意事項】

※ファームウェアのアップデート後、発電所ID設定時に対象の電力会社が表示されない場合、
モニターのACアダプタを抜き差しして、モニターを再起動してください。

⇒詳細は補足資料4

※モニターはパソコンからのアップデートには対応していません。

- ①パソコンと電力検出ユニットを接続し、パソコンのブラウザで画面を表示させます。
LANケーブルで直接接続する方法で説明します。
以下の操作を実施してください。(電力検出ユニット同梱のパソコン接続ガイドから抜粋)

ルーターを使用しない接続

<電力検出ユニットと有線接続する(AP機能有効)>(⑥)

- ① 接続するパソコンは、各機器の通信設定で「IPアドレスの自動割当」を有効にする
- ② 電力検出ユニット本体のスイッチ操作で、DIP-2の2番をON、3番をOFFにする
- ③ LANケーブルで、電力検出ユニットのLANコネクタとパソコンを接続する

(パソコンのIPアドレス設定画面例)

● IP アドレスを自動的に取得する(O)
○ 次の IP アドレスを使う(S):
IP アドレス(I):
サブネット マスク(U):
デフォルト ゲートウェイ(D):
● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)
○ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):
優先 DNS サーバ(-P):
代替 DNS サーバ(-A):

もしお客様のパソコンを使用する場合は、IPアドレス設定を事前にメモしておき、アップデート完了後にIPアドレス設定を元に戻して下さい。

パソコンでの表示

アクセスパスワードの入力画面が表示されたら、ID(user)・パスワード(初期値：12345678)を入力してください。

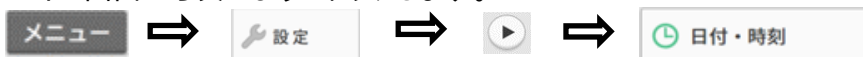
- (2) ルーターを使用していない場合(AP機能有効、モニターの有無問わず)
パソコンのブラウザで右記のアドレスを入力をします。→<http://192.168.1.1/> (※)
※ ブラウザによっては、上記アドレスの最後にindex.htmlの入力が必要な場合があります。

上記アドレスを入力すると、メイン画面が表示されます。
メイン画面を表示すれば、パソコンと電力検出ユニットの接続は完了です。

※接続できない場合、LANケーブルが正しく差し込まれているか確認してください。
また、電力検出ユニット、パソコンを再起動して確認してください。

- ②時計設定を手動で更新してください。

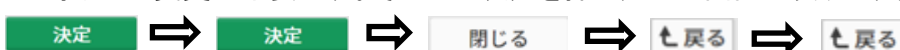
・メイン画面から次のようにタッチします。



・日付・時刻設定画面が表示されたら、「手動」を選びます。



・日時などの変更は不要です。そのまま決定を押し、メイン画面に戻ります。



⇒詳細は
補足資料2

③電力検出ユニットのバージョンを確認します。

モニターのアップデート手順③～⑦と同様の操作を行い、下記画面を表示させてください。



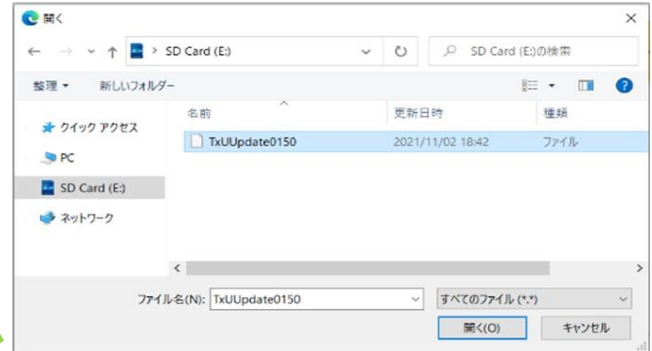
現在のバージョンがVer02.50Cであることを確認してください。

必ずVer.02.60のファームウェアを格納してください。異なるバージョンのファイルで更新しないでください。

④電力検出ユニットの右側にある「アップデート」を押します。

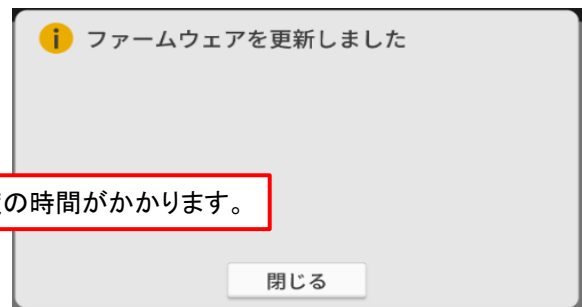


⑤パソコンにSDカードを挿入し、SDカード内の「TxUUpdateで始まるファイル」を選択して「開く」を押します。



⑥電力検出ユニットのアップデートがはじまります。電源をOFFにしたりSDカードを抜かないでください。

⑦完了すると「更新しました」と表示されます。



通信環境により数分程度の時間がかかります。

⑧ブラウザを閉じます。

⑨ブラウザを再度起動し、以下のアドレスを入力してメイン画面を表示させます。

http://192.168.1.1/

※ブラウザによっては、上記アドレスの最後にindex.htmlの入力が必要な場合があります。

⑩電力検出ユニットのバージョンを確認します。

モニターのアップデート手順③～⑦と同様の操作を行い、下記画面を表示させてください。



現在のバージョンが「Ver.02.60C」(出力制御:07.00)と表示されていれば、電力検出ユニットのアップデートは終了です。

⑧「閉じる」、「戻る」、「戻る」と押して、メイン画面に戻ってください。

⑨パソコンからSDカードを取り出してください。

以上で、電力検出ユニットのアップデートが完了です。

もしお客様のパソコンを使用した場合は、パソコンのIPアドレス設定を元に戻して下さい。